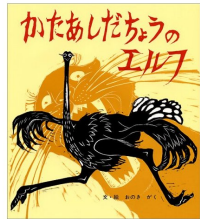


5歳児クラス 2月 第2回 「かたあしだちょうのエルフ」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

読み方	<ul style="list-style-type: none"> エルフの登場場面ではペープサートを使用するのもよい。 エルフの強さや優しさについて話し合う。 エルフを誰かに置き換え相手の気持ちになって考える。 	教材 ★絵本 ★iPad(シアターセット) ペープサート (エルフ)	
	導入	<ul style="list-style-type: none"> 「ザッザッザッ・ダッダッダッ」エルフのペープサートが素早く登場。(絵本を見せてもよい) 「私は走るのが速いです。私が誰だかわかるかな？」ダチョウについて意見交換をしてお話に繋げる。 	

がくしゅうタイム

活動① <small>ねらい</small> ことば		エルフの気持ちを考え、自分の思いを話すことができる	
設問	エルフの気持ちを考えて自分の思いをお話しましょう		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 講：「エルフは最後どんな気持ちだったかな、そして何になったかな」等、子ども達とエルフについて考える。 	教材	絵本 iPad
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 絵本やシアターを見ながら、それぞれの場面でのエルフの気持ちや、他の動物の気持ちを、自分なりに考えて話していく。 自分が思ったことをお話するのが難しい場合には「エルフはどんな気持ちだったかな？」という質問でなく、「悲しかったと思う？ 嬉しかったと思う？」など、答えやすい問いかけに変えてみるのも良い。 	保育士の役割	<ul style="list-style-type: none"> 子どもと一緒に考え発言する 子どものフォロー 賞賛
活動② <small>ねらい</small> 描く		木になったエルフの絵を描くことができる	
設問	エルフは最後に何になりましたか。絵を描きましょう。		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 講：「エルフは最後に何になったか覚えてる？」 	教材	活動2用画用紙 ★クレヨン・鉛筆
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちに問いかけながら、改めて絵本の最後の場面を見てふりかえる。 最後のエルフの絵を皆で描くことを伝え、画用紙を配り準備をする。 見本を描いてしまうと同時に絵になってしまうので、難しいようであれば映像や絵本を見てから描いてもよい。 描き出す場所やポイントを伝える。 ダイナミックに描けるように声をかけていく。 出来上がったら賞賛をする。発表会をする、または保育室に飾ってもよい。 	保育士の役割	<ul style="list-style-type: none"> 子どものフォロー 子どもと一緒に考え発言する 賞賛

活動③		表現	エルフになって体を動かすことを楽しむ	
設問	リズム運動：エルフになって片足立ちをしたり、リズムに合わせて歩いたりしてエルフの気持ちを考えてみましょう。			
つき	<ul style="list-style-type: none"> 講：「さあ、最後は皆でエルフになってみよう」 			教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 机が片付けられたら広くして行う。 場面を思い出しながらリズム運動を楽しむ。 エルフになって、森の中を元気いっぱいリズムに合わせて走ったり歩いたりする。 片足立ち等をして、エルフの気持ちを考える。バランス力を鍛える。 エレピがあるとより一層楽しく活動ができるので、動きに合うリズムや音を練習しておくが良い。 賞賛して終了する。 			エレピ
				保育士の役割
				<ul style="list-style-type: none"> 子どものフォロー 子どもと一緒に動く エレピを弾く 賞賛

数子ヤレ		数	10個の操作ができる。	教材
設問	おはじきを使い10個の操作をしましょう。			おはじき お皿(5個～7個入り) お皿(数個)
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 今月は10個の操作です。お皿に5～7個入れておき、あと何個入れたら10個になるか、別のお皿(数個入っている)そこから5～3個取りお皿に入れて10個になったか数える。(クラス・個人に合わせて数を調整する。) 			保育士の役割
				<ul style="list-style-type: none"> 皿提示 子どものフォロー